

ボリューム ライセンス、OEM 製品、および パッケージ製品のライセンスのダウングレード権

この簡易ガイドは、すべてのマイクロソフト ボリューム ライセンス プログラムに適用されます。

目次

概要	1
この簡易ガイドの更新内容.....	1
詳細	1
よく寄せられる質問 (FAQ).....	3

概要

このライセンス簡易ガイドでは、マイクロソフト ボリューム ライセンス プログラムで許諾される最も一般的なシステム ライセンス条項のダウングレード権について説明し、このダウングレード権と OEM (Original Equipment Manufacturer) 製品およびパッケージ製品 (FPP) のライセンス権利との違いを紹介します。

この簡易ガイドの更新内容

この簡易ガイドは、2013 年 10 月に発行された前のバージョンの代わりとなるものです。この簡易ガイドには、2014 年 3 月の Windows Enterprise エディションの変更が反映されています。

詳細

マイクロソフト ボリューム ライセンス契約には、マイクロソフトのライセンス製品の以前のバージョンを使用する固有の権利に関する記述が含まれています。これらの権利は通常「ダウングレード権」と呼ばれます。

マイクロソフトでは製品ライセンスについて言及する際に、「バージョン」と「エディション」という 2 つの用語を使い分けています。「エディション」という用語は、通常同時にリリースされる製品ファミリ内の機能的に異なる製品 (例: Microsoft Office Professional Plus 2010 と Microsoft Office Standard 2010) を意味します。「バージョン」という用語は、製品ファミリの異なる世代を意味します。現行世代 (N) と一世代前 (N-1)、およびそれ以前の世代 (N-2) との間のダウングレード権は、各バージョンの同じ機能エディションに制限されます (例: Windows 8.1 Enterprise から Windows 8 Enterprise または Windows 7 Enterprise へのダウングレード、ただし Windows 8.1 Pro から Windows 8 Enterprise または Windows 7 Enterprise へのダウングレードはできません)。以前の製品バージョンの利用については、Microsoft.com のライセンス サイトの「フルフィルメント情報」 (<http://www.microsoft.com/ja-jp/licensing/existing-customers/fulfillment.aspx>) を参照してください。

次の表は、ボリューム ライセンスのダウングレード権と、OEM ライセンスおよび FPP ライセンスに基づいて提供されるダウングレード権の違いを示しています。

ダウングレード権

ボリューム ライセンス、OEM 製品、およびパッケージ製品で提供されるライセンスの製品群別のダウングレード権

ソフトウェア ライセンス契約の 種類	アプリケーション ソフトウェア	システム ソフトウェア	サーバー ソフトウェア
ボリューム ライセンス プログラム	<p>ボリューム ライセンス プログラムを通じて取得されたすべてのアプリケーション ソフトウェア ライセンスにダウングレード権が付与されます。</p> <p>ライセンス取得日から 90 日以内にソフトウェア アシュアランスを追加できる OEM アプリケーションの最新の情報については、マイクロソフト ボリューム ライセンス 製品表 を参照してください。</p>	<p>ボリューム ライセンス プログラムを通じて取得されたすべてのシステム ソフトウェア ライセンスにダウングレード権が付与されます。</p> <p>ライセンス取得日から 90 日以内にソフトウェア アシュアランスを追加できるパッケージ版および OEM アプリケーションの最新の情報については、マイクロソフト ボリューム ライセンス 製品表 を参照してください。</p>	<p>ボリューム ライセンス プログラムを通じて取得されたすべてのサーバー ソフトウェア ライセンスにダウングレード権が付与されます。</p> <p>ライセンス取得日から 90 日以内にソフトウェア アシュアランスを追加できるパッケージ版および OEM アプリケーションの最新の情報については、マイクロソフト ボリューム ライセンス 製品表 を参照してください。</p>
マイクロソフト ソフトウェア アシュアランスを 追加したライセンス	<p>ソフトウェア アシュアランスを追加したすべてのライセンスについてダウングレード権が付与されます。</p> <p>ライセンス取得日から 90 日以内にソフトウェア アシュアランスを追加できる OEM アプリケーションの最新の情報については、マイクロソフト ボリューム ライセンス 製品表 を参照してください。</p>	<p>ソフトウェア アシュアランスを追加したすべてのライセンスについてダウングレード権が付与されます。</p> <p>ライセンス取得日から 90 日以内にソフトウェア アシュアランスを追加できるパッケージ版および OEM システム ソフトウェアの最新の情報については、マイクロソフト ボリューム ライセンス 製品表 を参照してください。</p>	<p>ソフトウェア アシュアランスを追加したすべてのライセンスについてダウングレード権が付与されます。</p> <p>ライセンス取得日から 90 日以内にソフトウェア アシュアランスを追加できるパッケージ版および OEM サーバー ソフトウェアの最新の情報については、マイクロソフト ボリューム ライセンス 製品表 を参照してください。</p>
OEM マイクロソフト ソフトウェア ライセンス条項	<p>OEM 版のアプリケーション ソフトウェアに関する権利は、OEM マイクロソフト ソフトウェア ライセンス条項に規定されています。OEM 版のアプリケーション ソフトウェアの OEM ライセンス条項では、ダウングレード権は付与されません。</p> <p>詳細については、OEM ライセ</p>	<p>OEM 版のシステム ソフトウェアに関する権利は、OEM ライセンス条項に規定されています。Windows 8.1 Pro、Windows 8 Pro、Windows 7 Professional、Windows 7 Ultimate、Windows Vista Business、および Windows Vista Ultimate オペレーティング システムの OEM ライセ</p>	<p>サーバー ソフトウェアに関する権利は、OEM ライセンス条項に規定されています。Windows Server 2003 R2 オペレーティング システム以降にリリースされたほとんどの OEM 版の OEM ライセンス条項では、ユーザーに対し以前のバージョンへのダウングレードが許可されています。以前</p>

ダウングレード権

ソフトウェア ライセンス契約の 種類	アプリケーション ソフトウェア	システム ソフトウェア	サーバー ソフトウェア
	ンス条項を参照してください。	ンス条項では、ダウングレード権が付与されます。システムソフトウェアの個別のダウングレード権については、OEMライセンス条項の全文を参照してください。 詳細については、OEM ライセンス条項を参照してください。	のバージョンがない新しい製品については、ダウングレードは許可されません。サーバーソフトウェアの個別のダウングレード権については、該当する OEM ライセンス条項の全文を参照してください。 詳細については、OEM ライセンス条項を参照してください。
パッケージ製品 (FPP) マイクロソフト ソフトウェア ライセンス条項	ほとんどのパッケージ製品 (FPP) のアプリケーション ライセンスでは、ダウングレード権は付与されません。 詳細については、パッケージ製品 (FPP) のライセンス条項を参照してください。	パッケージ製品 (FPP) のシステム ライセンスでは、ダウングレード権は付与されません。 詳細については、パッケージ製品 (FPP) のライセンス条項を参照してください。	一部のサーバー製品では、ダウングレード権が付与されます。 詳細については、パッケージ製品 (FPP) のライセンス条項を参照してください。

よく寄せられる質問 (FAQ)

全般

1. 具体的なダウングレード権と、締結しているボリューム ライセンス契約でダウングレードの対象になるバージョンはどこで確認できますか。

ダウングレード権 (以前のバージョンを使用する権利) は、すべてのボリューム ライセンス契約の一環として提供されます。ご使用の製品のダウングレード方法については、マイクロソフト製品表を参照してください。製品表は、マイクロソフト ボリューム ライセンス サイト

(<http://www.microsoft.com/ja-jp/licensing/about-licensing/product-licensing.aspx>) から入手できます。

2. ボリューム ライセンスで取得したライセンスをマイクロソフト製品の以前のバージョンにダウングレードする必要がある場合、以前のバージョンの製品を入手する方法を教えてください。

お客様には製品のダウングレード権が適用されますが、通常マイクロソフト ボリューム ライセンス サービス センター (VLSC) では、製品の現行バージョン (N) および一世代前のバージョン (N-1) のみをダウンロードすることができます。注: すべてのボリューム ライセンスのお客様は、VLSC にアクセスしてソフトウェアをダウンロードできるだけでなく、ライセンスを取得したソフトウェアの物理メディア (CD/DVD) をマイクロソフト代理店から購入することもできます。

ダウングレード権

お客様がダウングレード権により使用を許諾された以前のマイクロソフト製品の物理メディア (CD/DVD) を既にお持ちの場合は、お客様の裁量により当該ソフトウェアの以前のバージョンを使用することができます。

以前の製品バージョンの利用については、Microsoft.com のライセンス サイトの「フルフィルメント情報」 (<http://www.microsoft.com/ja-jp/licensing/existing-customers/fulfillment.aspx>) を参照してください。

Windows デスクトップ

3. Windows ライセンス製品の具体的なダウングレード権についてはどこで確認できますか。

ダウングレードできる Windows の以前のバージョンについては、当該製品のライセンス条項に規定されています。お客様がダウングレードに使用できるメディアは、ボリューム ライセンス メディア (ユーザーがボリューム ライセンス契約を締結している場合)、パッケージ製品 (FPP)、または OEM 製品 (ソフトウェアが Microsoft OEM システム ビルダー ライセンスに従って取得されている場合は、システム ビルダーのホログラム CD を含む) のいずれかになります。ダウングレードしたオペレーティング システムの使用には、PC にプレインストールされていた元の製品のライセンス条項が適用されます。ライセンスを取得した Windows 製品と、ダウングレードした製品の両方を使用することはできません。一度に使用できる Windows 製品は 1 つだけです。

4. Windows 8.1 のダウングレード権について教えてください。

OEM を通じて取得した Windows 8.1 ライセンスの場合、Windows 7 および Windows Vista の同等エディションまでダウングレードすることができます。ボリューム ライセンスを通じて取得した Windows 8.1 ライセンスの場合、ライセンスを取得した Windows のエディションの以前のバージョンであればどのバージョンにもダウングレードすることができます。具体的な製品のダウングレード権については、次の表を参照してください。

ダウングレード先のバージョン	OEM プレインストール版		ボリューム ライセンス	
	Windows 8.1 Pro	Windows 8.1 Pro	Windows 8.1 Pro	Windows 8.1 Enterprise
Windows 8 Enterprise				☑
Windows 8 Pro			☑	☑
Windows 7 Enterprise				☑
Windows 7 Professional	☑		☑	☑
Windows Vista Enterprise				☑
Windows Vista Business	☑		☑	☑
Windows XP Pro			☑	☑
Windows 2000 Professional			☑	☑
Windows 95/98/NT			☑	☑

注: Windows 7 Ultimate へのダウングレード権はありません。

ダウングレード権

5. Windows 8.1 Enterprise を所有している場合、どの製品にダウングレードすることができますか。

ボリューム ライセンス契約で適用されるダウングレード権を行使する場合、同じ製品であればどのバージョンにもダウングレードすることができます。Windows 8.1 Enterprise は、Windows 8 Enterprise、Windows 7 Enterprise または Windows Vista Enterprise にダウングレードできます。

Windows 8.1 Enterprise の使用を許諾されたお客様には、通常 Windows 8.1 Pro のライセンスが付与されます。これは、Windows 8 Pro、Windows 7 Professional、Windows Vista Business、Windows XP Professional、Windows 2000 Professional、Windows NT 4.0、Windows NT 3.51、Windows 98、または Windows 95 オペレーティング システムにダウングレードできます。

6. Windows 8.1 Pro および Windows 8 Pro には多言語ユーザー インターフェイス (MUI) が含まれているので、ダウングレード権を使用して、ソフトウェア アシユアランスの対象になっていない Windows 7 PC で MUI を実行することはできますか。

いいえ、できません。MUI は、Windows 7 Enterprise エディションの Windows 7 で提供されますが、Windows 7 Enterprise を取得するにはソフトウェア アシユアランスが必要です。

Office

7. Microsoft Office Professional Plus 2010 を所有している場合、どの製品にダウングレードできますか。

ボリューム ライセンス プログラムで適用されるダウングレード権を行使する場合、同じ製品であればどのバージョンにもダウングレードすることができます。したがって、Microsoft Office Professional Plus 2013 は、Microsoft Office Professional Plus 2010、Microsoft Office Professional Plus 2007、Office Professional Enterprise 2003、Office Professional XP、Office Professional 2000、Office Professional 97、Office Professional 95、または Office Professional 4.3 のどのバージョンにもダウングレードできます。ただし、Microsoft Office Standard Edition 2010 にはダウングレードできません。これは別の製品であり、Microsoft Office Professional Plus 2013 の以前のバージョンとは見なされないためです。

また、Office Professional Plus 2010 ユーザーは、ダウングレード権によって、Microsoft Office OneNote メモ作成プログラムおよび Microsoft Office Groove ソフトウェアの以前のバージョンを使用することはできません。これらの製品は、スイートの以前のバージョンには含まれないためです (たとえば、OneNote 2007 および Groove 2007 は、Office Professional Plus 2007 には含まれていません)。

8. Microsoft Office 2010 スイートの中で、Office Enterprise 2007 および Office Small Business Edition 2007 にダウングレードできる製品はどれですか。

Office Enterprise 2007 のみを展開し (つまり、組織で Microsoft Office の他のエディションを使用していない)、かつ、Office Enterprise 2007 のシートを追加する必要があるソフトウェア アシユアランスのお客様のみが、Office Professional Plus 2010 のライセンスを購入し、Office Enterprise 2007 にダウングレードすることができます。これ以外の Office Professional Plus 2010 から Office Enterprise 2007 へのダウングレードは認められていません。

ダウングレード権

Office Small Business Edition 2007 のみを展開し（つまり、組織で Microsoft Office の他のエディションを使用していない）、かつ、Office Small Business Edition 2007 のシートを追加する必要があるソフトウェア アシュアランスのお客様のみが、Office Professional Plus 2010 のライセンスを購入し、Office Small Business Edition 2007 にダウングレードすることができます。これ以外の Office Professional Plus 2010 から Office Small Business Edition 2007 へのダウングレードは認められていません。

9. ボリューム ライセンス契約を通じて、Office Professional Plus 2013 ライセンスを Office Standard 2013 または Office Standard 2010 にダウングレードすることはできますか。

いいえ、できません。ダウングレード権により、ユーザーにはマイクロソフト ソフトウェアの以前のバージョンを使用する権利が付与されますが、製品使用権説明書（PUR）または製品表に明記されている場合を除き、同時にリリースされたソフトウェアの他のエディション（たとえば、Windows Server 2012 R2 Datacenter、Microsoft SQL Server 2012 の Standard と Business Intelligence と Datacenter ソフトウェア）を使用する権利は付与されません。

10. ボリューム ライセンス契約を通じて、Microsoft Visio Premium 2010 描画および作図ソフトウェアのライセンスを取得済みです。ソフトウェア アシュアランスを取得していなくても、Visio Professional 2007 にダウングレードすることはできますか。

いいえ、できません。ボリューム ライセンス契約で適用されるダウングレード権を行使する場合、同じ製品であればどのバージョンにもダウングレードすることができます。ただし、Visio Premium 2010 は以前のバージョンがない新しい製品であるため、ダウングレード権は適用されません。

Visio Professional 2007 のライセンスをお持ちのソフトウェア アシュアランスのお客様のみが、ソフトウェア アシュアランスによる Visio Premium 2010 への移行権に関係なく、引き続きかかるライセンスに基づいて Visio Professional 2007 を使用することができます。

Lync および SharePoint

11. Microsoft SharePoint Server 2010 for Internet Sites Standard のライセンスを取得済みですが、どのバージョンにダウングレードできますか。

SharePoint Server 2010 for Internet Sites Standard は新しい製品であり、以前のバージョンがないため、この製品についてはダウングレード権は提供されません。

12. Microsoft Lync Server 2010 クライアント アクセス ライセンス (CAL) を購入した場合、どの Microsoft Office Communications Server 2007 R2 CAL にダウングレードできますか。

ダウングレード権により、ユーザーにはマイクロソフト ソフトウェアの以前のバージョンを使用する権利が付与されますが、PUR または製品表に明記されている場合を除き、同時にリリースされたソフトウェアの他のエディションを使用する権利は付与されません。したがって、Lync Server 2010 Standard と Enterprise CAL は、それぞれ Office Communications Server 2007 R2 Standard と Enterprise CAL にダウングレードできます。Lync Server 2010 Plus CAL は以前のバージョンがない新しい製品であるため、ダウングレード権は適用されません。

13. SharePoint Server 2013 に適用される特例はありますか。

ダウングレード権

はい、あります。SharePoint Server 2013 のライセンスを取得されたお客様は、SharePoint Server 2013 の代わりに次の表に示す任意の製品にアクセスして使用できます。

SharePoint Server 2013 ライセンス	ダウングレード先
SharePoint Server 2013 ライセンス	SharePoint Server 2010、または FAST Search Server 2010 for SharePoint Server

この規定に従って、SharePoint Server 2013 のライセンスされた製品の代わりに SharePoint Server 2010 または FAST Search Server 2010 for SharePoint Server の製品にアクセスして使用するお客様の権利には、お客様のボリューム ライセンス契約の使用条件、SharePoint Server 2013 の製品使用権およびそれらの条項が適用されます。この権利は、当該 SharePoint Server ライセンスの満了または終了と同時に消滅します。

© 2014 Microsoft Corporation. All rights reserved.

本資料に記載された内容は情報提供のみを目的としており、明示または黙示に関わらず、これらの情報についてマイクロソフトはいかなる責任も負わないものとします。これは、ライセンスを取得した製品の許可された使用について説明したものであり、お客様との契約ではありません。ボリューム ライセンス契約に基づいてライセンス許諾された製品の使用は、契約の条項および条件に従う必要があります。この情報と契約の内容に矛盾がある場合は、契約の条項と条件が優先されます。マイクロソフト代理店を通じて取得されるライセンス価格はマイクロソフト代理店によって決められるものです。